

2023年度(令和5年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	80.00	10.00	0.00	10.00
女子	33.33	66.67	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	90.00	10.00	0.00	0.00
女子	33.33	66.67	0.00	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	60.00	30.00	0.00	10.00
女子	33.33	66.67	0.00	0.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	19.50	15.60	26.00	41.40	39.00	9.71	128.40	20.50	47.80
女子	15.67	12.33	31.00	35.67	22.33	10.10	119.67	10.33	43.33

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未滿

重点課題および要因

情意面

・運動が嫌いだと感じている児童は男子が10%であった。また、普段運動をしていない児童も男子が10%であった。運動に対する苦手意識や外遊びの減少が、運動意欲・能力の低下の原因と考える。

体力面

・男女ともに県平均・全国平均を下回っている項目が多い。特に、長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅跳びの種目が低い。日常的に体を動かす機会が減ったり、自分の体の使い方を理解していなかったりしていることが、要因ではないかと考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 【できた！と感じる体育の授業づくり】
- ・場や教具の工夫を行い、自分の課題に合った運動の場や自己決定ができる場などを用意する。
  - ・学び合いを大切に、教え合ったり励まし合ったりするなど、互いに認め合う場を設ける。

体育の授業以外で行う取組内容

- 【運動したい！と感じる活動づくり】
- ・児童会や体育環境委員会と連携して、体育館や運動場でスポーツ教室を開催する等、児童が運動したくなる活動を仕組む。
  - ・全校児童で大縄八の字跳びに挑戦する等、児童が楽しんで取り組める活動を仕組む。

2024年度(R6年度)の重点目標値

- ・「長座体前屈」と「立ち幅跳び」を男女ともに県平均かつ全国平均値以上にする。
- ・日常の運動や体を動かす遊びの習慣を「週に1日以上」する児童100%にする。